2026年11月6日

各　位

会社名　オーナンバ株式会社
代表者名　代表取締役社長　木嶋忠敏
（コード番号 5816 東証ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ市場）
問合せ先　常務取締役管理統括部長　熊谷康浩
（TEL. 06－7639－5500）

自己株式の取得及び自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）による自己株式の買付けに関するお知らせ
（会社法第165条第2項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得及び自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）による自己株式の買付け）

当社は、本日開催の取締役会において、会社法第 165 条第3項の規定により読み替えて適用される同法第 156 条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項及びその具体的取得方法を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1．自己株式の取得を行う理由

当社は、株主各位に対する利益還元が企業として最重要課題の一つであることを常に認識し、資本コストを意識しながら事業を推進することで、収益性の向上を図り、さらに事業リスクに備えるとともに、新規分野の積極的投資や株主還元の強化を進めることで、持続的な成長を実現させ企業価値向上を目指しております。

そのような中、当社では、2024年2月 13 日付で開示した「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」及び「新中期経営計画「PROGRESS 2026」について」（以下「本中期経営計画」といいます。）において、エネルギー新時代に即したグローバルな総合配線システムメーカーの実現、事業構造の変革と共に成長戦略・生産戦略・経営基盤強化と資本コストを意識した経営を着実に実行することを掲げ、従来の安定的な株主還元方針を積極的な株主還元に変更することを表明し、具体的には2026年度に配当性向を30%以上に引き上げるとともに、自己株式の取得も検討することを公表しておりました。その後 2026 年2月 10 日付で開示した決算説明資料「中期経営計画「PROGRESS 2026」の進捗」でも、資本収益性と財務健全性を両立した最適資本構成を構築し、資本効率を意識した株主還元の実施によりエクイティコントロールに取り組み、もってROE向上と株主資本コスト低減を実現し、中長期的な企業価値向上を目指していくことを公表しております。

今回の自己株式の取得（以下「本自己株式取得」といいます。）は、本中期経営計画の最終年度に当たり、これらの取組みの着実な実現を図り、2026年12月期の本決算公表時に発表を予定している次期中期経営計画の基礎を固めることを目的として取り組むものです。このため、当社では、本自己株式取得を通じて取得した自己株式については、取得後、早期に消却する予定です。

なお、当社筆頭株主であるESG投資事業組合にも、「PROGRESS 2026で掲げた積極的な株主還元及びそれを通じたROE向上等の実現に向けた当社の積極的なスタンスに賛同いただき、同株主との間で、当社が本自己株式取得を実施した場合には、同株主がその所有する当社普通株式の売付申込を行うこと等を内容とする合意に至っております。

2. 取得の方法

本日(2026 年 11 月6日)の終値(最終特別気配を含む。) 1,642 円で、2026 年 11 月9日午前8時 45 分の東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)において買付けの委託を行います(その他の取引制度や取引時間への変更は行いません。)。

当該買付注文は当該取引時間限りの注文といたします。

3. 取得の内容

(1)取得する株式の種類　　当社普通株式

(2)取得する株式の総数　　2,000,000 株(上限)(注1)

(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 16.41%)

(3)株式の取得価額の総額　　3,284,000,000 円(上限)(注2)

(注1)当該株数の変更は行いません。なお、市場動向等により、一部又は全部の取得が行われない可能性もあります。その場合、その未達分については、改めて、実施要否並びに時期及び規模その他の詳細を検討いたします。

(注2)取得予定株式数に対当する売付注文をもって買付けを行います。

4. 取得結果の公表　　2026 年 11 月9日午前8時 45 分の取引終了後に取得結果を公表します。

(ご参考)2026 年 11 月6日時点の自己株式の保有状況

発行済株式総数(自己株式を除く)	12,186,640 株
自己株式数	371,611 株

以上